

ずっと音楽を続けてほしい

とくしまの
学校における
働き方改革!



部活動指導員（オーケストラ部）

徳島市徳島中学校

生駒 元さん



部活動指導員とは

部活動指導員は、教員の教材研究等に係る時間の確保や、専門外教員の心理的負担の軽減を図るために配置されており、中学校におけるスポーツ、文化、科学等に関する教育活動（中学校の教育課程として行われるものを除く。）に係る技術的な指導に従事しています。

部活動指導員になったきっかけとは

徳島中学校は、私の母校であり、また、教員としても勤務した学校です。大学生だった頃も月に1、2回程度、オーケストラ部の生徒の指導に来ていました。徳島中学校とは、かれこれ50年ぐらいの関わりになります。ご縁があって、現在もオーケストラ部の指導をしています。

活動内容

部員に聞きました!

【部活動指導員として活動する日】
○土曜日の午前9時から午前11時30分まで
※平日に指導することもあり（1時間程度）



弓をこう、軽く滑らせる
ように使しましょう。

・基礎的な練習方法や曲の演奏の仕方まで、いろいろな技術指導をしていただけなのでとても勉強になります。
・普段とは違う緊張感や意欲がわき、練習がより充実し、集中して楽しく演奏できます。

【活動内容】
○楽器の技術指導
○合奏時の注意点等の指導

心がけていること

中学校の段階で、身につけてほしいこと（技術や知識）を考えながら、指導しています。楽器を演奏する機会を通して、オーケストラのことを好きになってほしいです。今後も楽器の演奏や音楽鑑賞等、どんな形でもいいので、ずっと音楽を続けてほしいです。そして、音楽を心から楽しんでほしいと願っています。

部活動指導員を経験してみたの感想

教師が丁寧に指導して、子どもたちが、「なるほど」と納得すれば、それが基盤となって、子どもたちの「やってみよう（次のステップ）」につながります。時代とともに子どもたちは変化をしていますが、教師の丁寧な指導に対する子どもたちの反応は、いつの時代も変わりません。

時には、技術的に難しいことも言いますが、中には、「あっ！」と気づき、自分のものにする生徒もいます。それを見て、まわりの生徒もつられて上手になっています。

顧問の先生よりひとこと

私の専門は、実は合唱指導なんです。そういった訳で、生駒さんに専門的な指導をしていただけることは、とても心強いし、ありがたいです。また、継続して指導にあたっていただけるので、生徒もどんどん上手になっています。オーケストラを指導できる先生は、そう多くはいませんし、学校の事情によっては、今までやったことのない部活動の顧問になるかもしれません。でも、生駒さんのような専門的な知識と指導力のある部活動指導員がいれば、心の負担軽減につながると思います。



指導内容のメモをとる顧問
の田川先生（写真左下）